

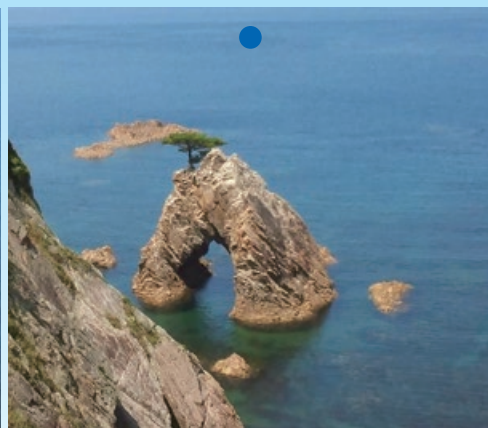
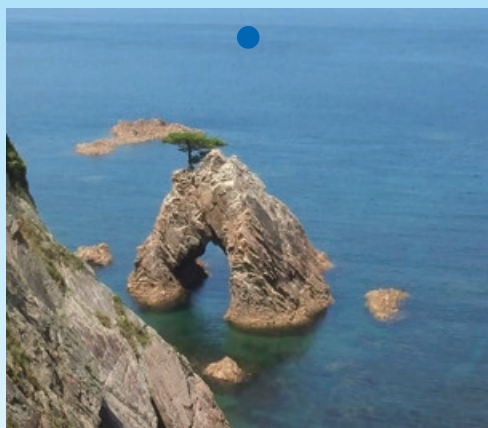
# 令和元年度 事業年報



©鳥取県

右の写真は立体視  
になっています。

写真に顔を近づけて遠く  
を見る視点にします。ゆっ  
くりと写真を離し、青い点  
が4つから3つ見えるよう  
にします。このままゆっく  
りと写真を離すと写真が  
立体に見えてきます。



日本赤十字社

鳥取県赤十字血液センター



# もくじ

鳥取県赤十字血液センター 令和元年度 事業年報

ごあいさつ .....	1
血液センター・出張所の立地条件及び配置図 .....	2
鳥取県赤十字血液センターの施設概要 .....	3
事業概要 .....	4
鳥取県赤十字血液センターの組織図 .....	5

## 献血

1. 血液事業のながれ .....	6
2. 年度別献血者数 .....	7
3. 献血協力者状況 .....	8
4. 令和元年度 施設別・月別献血状況 .....	9
5. 年齢別・性別献血状況 .....	10
6. 職業別・性別献血状況 .....	11
7. 令和元年度 市町村別(200mL・400mL)献血者数 .....	12
8. 大学・高等学校等別献血状況 .....	13
9. 献血キャンペーン実施状況 .....	14
10. セミナー実施状況 .....	15
11. 献血推進団体協力状況 .....	17
12. 骨髄ドナー登録業務 .....	18

## 製造・供給

13. 輸血用血液供給状況(県内供給) .....	19
14. 年度別血液製剤供給状況 .....	20
15. 令和元年度 輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関) .....	20
16. 令和元年度 地域別血液製剤供給状況(県内供給) .....	20
17. 血液のゆくえ .....	21
18. 輸血用血液製剤一覧表 .....	22
19. 血液型について .....	23
20. 学術活動 .....	24

## その他

21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革 .....	25
22. 令和元年度 献血協力団体・献血協力者数一覧 .....	27
23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈 .....	32
24. 献血ルーム10周年記念イベント .....	33

〈表紙の写真〉

### 「千貫松島」(せんがんまつしま)

山陰海岸ジオパークの、ジオサイトの一つです。花崗岩の離れ岩で、中央に穴が貫通している海食洞門となっています。岩の頂に1本の松が生えており、旧鳥取藩主の池田綱清公が「わが庭にこの岩つきの松を移すことができた者に、禄千貫を与えよう。」と言ったことから呼ばれるようになりました。

## ごあいさつ

令和元年度の事業年報をお届けいたします。この原稿を書き始めたのは令和2年7月14日です。この年報は令和元年度の鳥取県赤十字血液センターの事業内容をまとめて振り返る冊子ですが、昨年度の業績について思いを馳せるより何よりも心を大きく動かされているのは、100年に一度とも言える世界的感染拡大をきたしている新型コロナウイルス感染症(病原体名 SARS-CoV-2, 病名 COVID-19)です。国内では都会を中心として全国に多くの感染者・死者を出し、世界の多くの国々もその莫大な数字とともに恐怖に巻き込まれています。令和2年1月にわが国で感染の兆しが見えてから半年経ちますが、ワクチン・特效薬は未だ完成しておらず、一向に収束しそうにありません。現在進行中でありますので、この続きは次回、来年の「ごあいさつ」に書くしかないと思います。

昨年度は平成31年4月より始まり、5月より令和元年となりましたが、いつもいつも感じていることですが、ご自身の事でお忙しいなか足を運んでいただいて献血をしてくださる皆様そして献血推進団体の皆様方に多大なるご協力・ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。おかげをもちまして鳥取県の血液事業は順調に進んでおります。昨年度も23,013名の皆様にご献血いただき、血液を必要とされる多くの患者様を救うことができました。

昨年度も献血者確保のための対策として、若年層献血者確保のための献血セミナー・出前講座・チラシ配布、複数回献血登録者の拡大のための会員専用Webサイトの活用、献血推進団体との協力関係の強化、各種イベント・キャンペーンと事業を展開いたしました。特筆すべきは、「献血ルームひえづ開設10周年記念イベント」です。日吉津出張所ともいわれる献血ルームひえづが鳥取大学医学部附属病院内より独立して10年が経ちました。イオンモール中四国事業部長や日吉津村長よりご挨拶を頂戴し、100回以上ルームにて献血された方への感謝状の贈呈、白血病治療を体験された方の貴重な講演、鳥取大学医学部学生の子ミニコンサートなどが執り行われ、多くの来店者の皆様の聴講・参加がみられました。

令和元年の年末までは、血液事業にとって通常の忙しい日々でした。年が明けて令和2年になり間もなくパンデミックの世界に巻き込まれ、何の突破口もなく現在に至っています。人間も生き物のひとつに過ぎないことを思い知らされている日々です。

令和2年10月



鳥取県赤十字血液センター  
所長 縄田 隆浩



## 血液センター・出張所の立地条件及び配置図

### ■立地条件

面 積：3,507平方メートル

北を日本海、南を中国山地に挟まれた東西約130km、南北約60km。

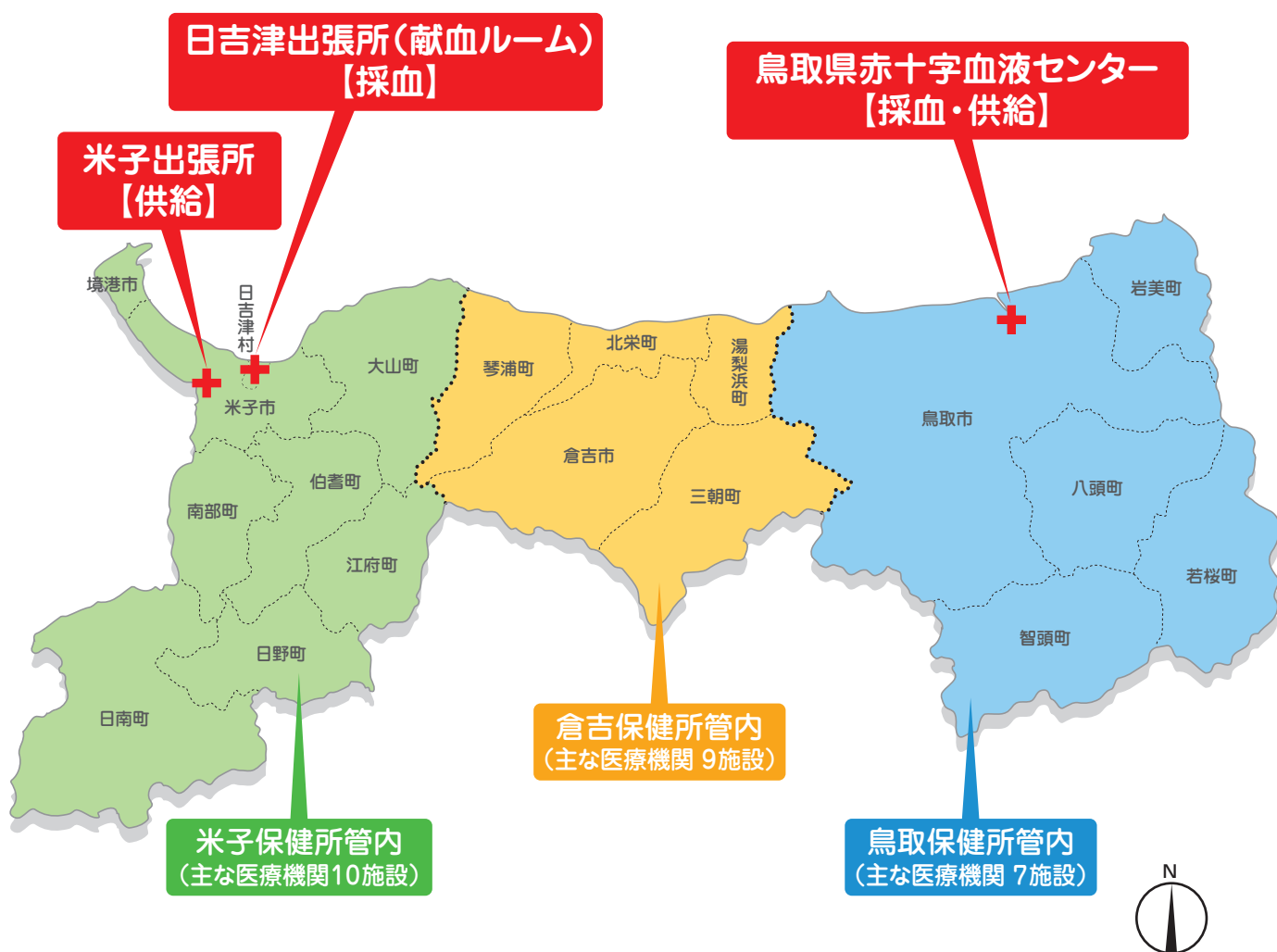
人 口：約55万人(東部・中部・西部の3地区に区分)

県庁所在地である東部(人口約22.4万人)

中部(人口約 9.9万人)

西部(人口約23.0万人)

高齢化率：31.8%



車 両	移動採血車	2台(母体1台、日吉津出張所1台)
	送 迎 車	3台(母体2台、日吉津出張所1台)
	機材・運搬車	3台(母体1台、米子出張所1台、日吉津出張所1台)
	献血運搬車	5台(母体3台、米子出張所2台)
	乗 用 車	2台(母体)



移動採血車(全血献血のみ)

# 鳥取県赤十字血液センターの施設概要



## ■建物の概要

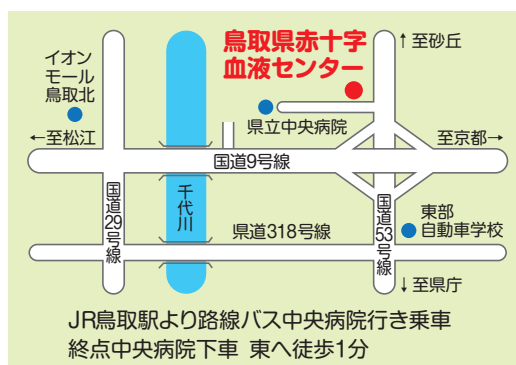
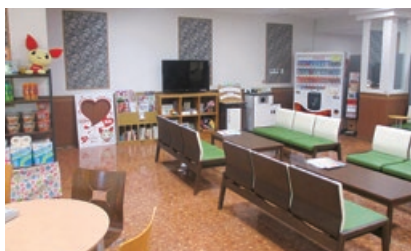
所在地 〒680-0901 鳥取県鳥取市江津370-1  
 建物 昭和55年10月17日起工  
 昭和56年 3月25日竣工

敷地面積	4,130.43㎡ 鳥取県から無償借受	
建物の構造 及び規模	本館	鉄筋コンクリート2階建
	1階	590.86㎡
	2階	551.31㎡
	塔屋	56.36㎡
	計	1,198.53㎡
	車庫	鉄骨造 平屋建
		397.50㎡
建築延面積	1,449.53㎡	

## 鳥取県赤十字血液センター

〒680-0901 鳥取市江津370-1  
 TEL (0857) 24-8101

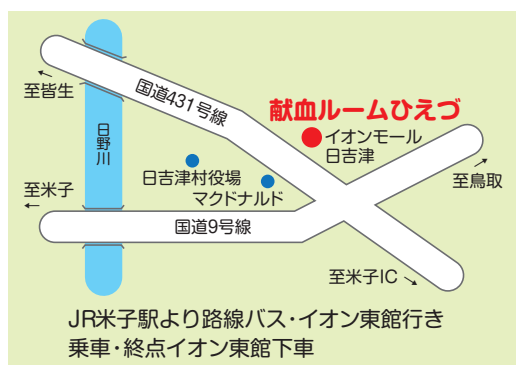
【受付】 毎週／月曜・火曜・水曜・金曜・日曜日  
 但し、月・火曜日が祝祭日の場合は、休みとなります。  
 9:00～16:45 (成分献血は16:00まで)



## 鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所 献血ルームひえづ

〒689-3553 西伯郡日吉津村日吉津1160-1  
 イオンモール日吉津東館1F  
 TEL (0859) 27-1724

【受付】 毎週／火曜・木曜・土曜・日曜日  
 及び曜日に関係なく20日・30日  
 9:30～13:30、14:30～17:00  
 (成分献血は16:00まで)





## 事業概要

日本赤十字社の血液事業に係る基本方針に則り、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」等の関係法令を遵守し、採血事業者及び医薬品販売業者としての責務である血液製剤の安全性の確保・向上及び安定供給の確保を行い、適切な事業運営に努めました。

### 1 基本方針

鳥取県赤十字血液センターは、日本赤十字社が実施している広域的な血液事業の運営体制の中で、中四国ブロック血液センターの地域センターとして、献血推進業務、採血業務、供給業務を担っています。当センターとしては、中四国ブロック血液センターの基本方針に基づいた将来的な献血者確保対策に重点を置き、県・市町村及び献血推進団体と連携を図り、広く県民に献血への理解と協力を求めながら、血液製剤の安定的な確保に努めました。

### 2 献血推進

夏季・冬季の血液が不足する時期には、サマー、クリスマス、年末年始、バレンタインなどのキャンペーンを実施し、献血者確保の強化を図りました。また、ガイナレ鳥取とのコラボキャンペーンとして、選手に献血推進アンバサダーを委嘱し、とりぎんバードスタジアムで献血PR、及び献血の受入れを行い、広く県民への周知を図りました。

若年層献血者確保対策に重点を置き、県下全ての大学で献血セミナーを開催し学内献血を実施したほか、大学生が講師となって行う献血セミナーを実施するなど、若者から若者へと献血が広がるよう推進強化に努めました。高等学校においては、出前講座等を年間通じて開催するなどアプローチ強化に努め、10代の献血者を969人(昨年度883人)確保することができました。

平成30年10月に導入された献血推進・予約システムでは、会員専用Webサイトが使いやすくなったことに併せて、血液検査結果の早期確認、ポイント制の導入等、会員へのサービスの向上を図るよう複数回献血者クラブの内容を充実させました。令和2年3月末の登録者数は、8,351人(全年度末4,738人)となっています。

### 3 献血実績

令和元年度年間献血者数は23,013人(前年度21,736人)であり、その内訳は200mL献血者数92人、400mL献血者数15,299人、成分献血者数7,622人(血小板献血者数2,183人、血漿献血者数5,439人)でした。

医療需要に合わせたブロック内の輸血用血液製剤の需給計画に基づき、需給計画委員会及び献血推進担当者会議において安定的かつ効率的な採血計画を検討し、献血者の確保に努めました。

### 4 輸血用血液製剤の供給

輸血用血液製剤の安定供給を図るため、需給計画委員会を毎月開催し、短期・中期需給予測の策定と当血液センターの在庫状況に合わせて採血計画の柔軟な調整を行いました。

また、期限切れを防止して有効利用に努めるとともに、突発的な在庫不足が生じた場合には広域的な需給調整(県外からの受入れ)により安定的な供給を図りました。

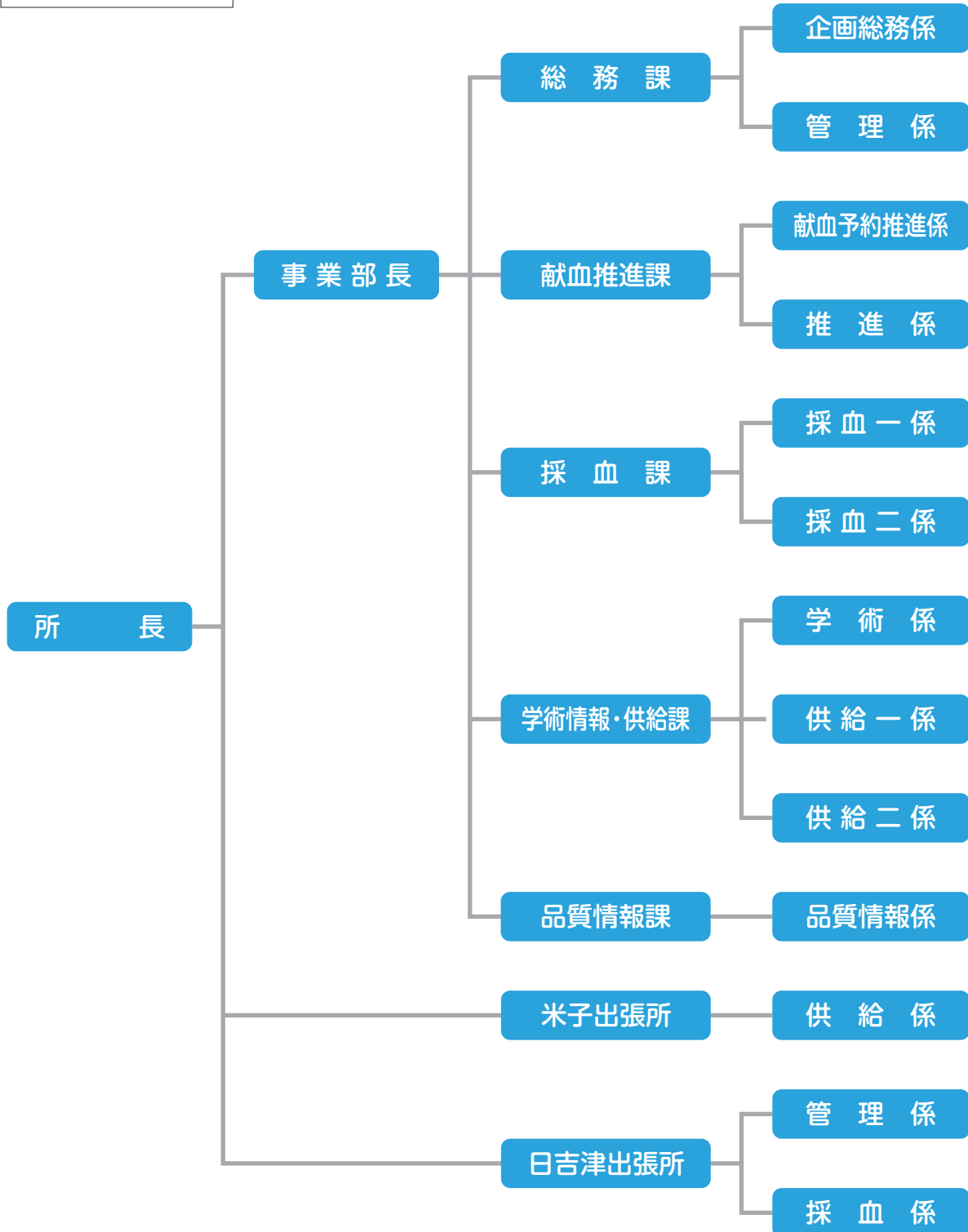
### 5 施設整備等

老朽化していた移動採血バスの更新を行いました。

平成30年度に示された血液事業本部の施設整備計画により、当センター施設の建替えが決定し、令和4年度中の竣工を目指すことになっています。令和元年度は、建築場所の選定と工事スケジュール(案)を検討しました。

# 鳥取県赤十字血液センターの組織図

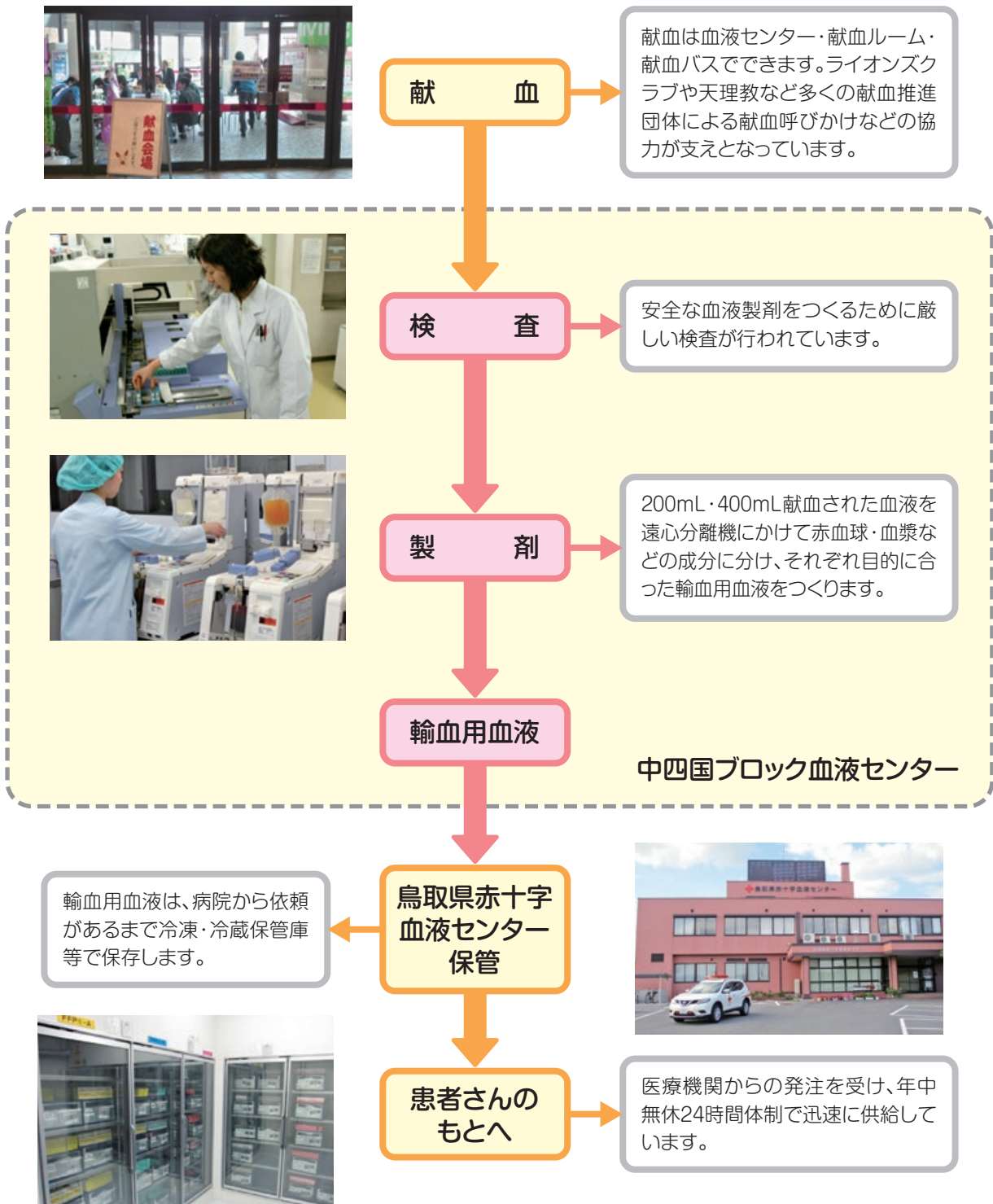
令和2年3月31日現在



# 1. 血液事業のながれ

善意の献血で得られた血液は、厳しい検査をはじめいくつもの行程を経て輸血用血液として生まれ変わります。

私たちは、人命尊重のためにこの安全性の高い輸血用血液を医療機関に安定供給することを心がけ、24時間体制で医療を支えています。



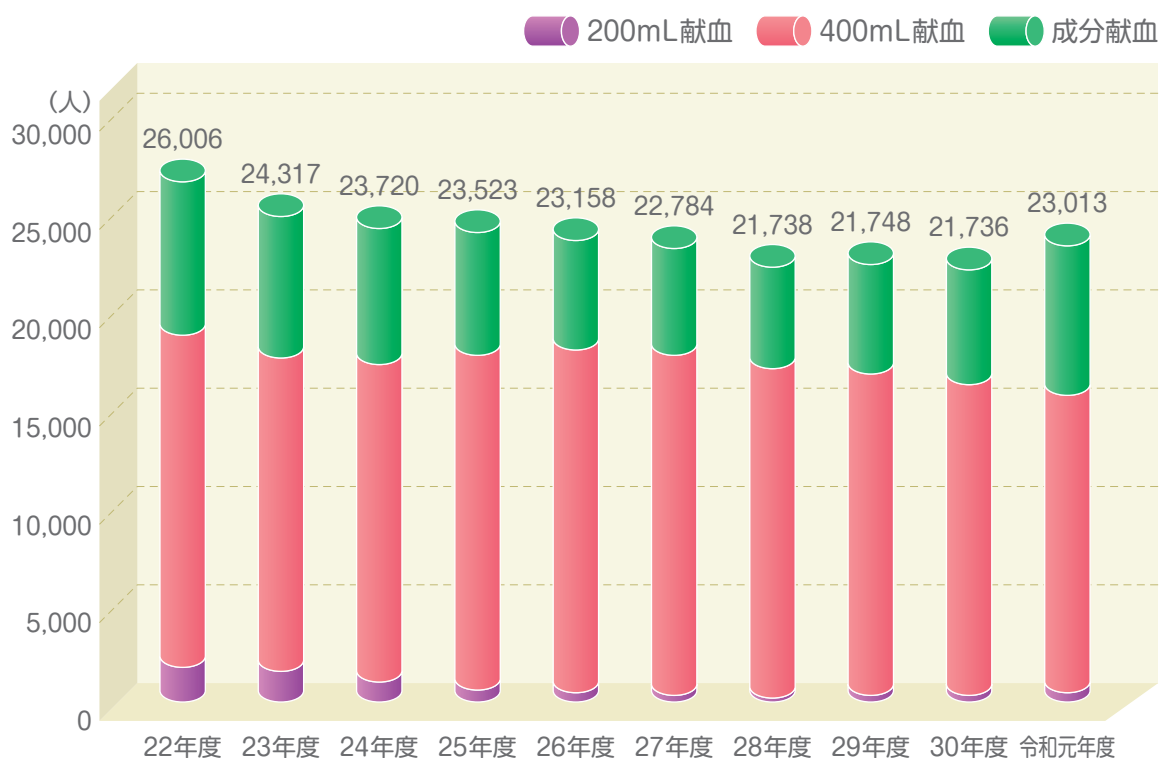


## 2. 年度別献血者数

単位：人

年 度	200mL献血	献血比率 (%)	400mL献血	献血比率 (%)	成分献血	献血比率 (%)	合 計
平成22年度	1,661	6.4	16,456	63.3	7,889	30.3	26,006
平成23年度	1,591	6.5	15,662	64.4	7,064	29.0	24,317
平成24年度	954	4.0	15,928	67.2	6,838	28.8	23,720
平成25年度	481	2.0	16,859	71.7	6,183	26.3	23,523
平成26年度	138	0.6	17,542	75.7	5,478	23.7	23,158
平成27年度	121	0.5	17,266	75.8	5,397	23.7	22,784
平成28年度	60	0.3	16,683	76.7	4,995	23.0	21,738
平成29年度	84	0.4	16,414	75.5	5,250	24.1	21,748
平成30年度	83	0.4	15,714	72.3	5,939	27.3	21,736
令和元年度	92	0.4	15,299	66.5	7,622	33.1	23,013

血液製剤の安全性の向上と安定的な供給を行うため、分割血小板採血装置による高単位採血に努めた結果、血小板採血をお願いさせていただき方の人数は減少、血漿採血をお願いさせていただき方の人数は増加し、その結果、成分献血協力人数が上昇しました。



**PickUp** 400mL献血・成分献血を推進しています。

### 3. 献血協力者状況

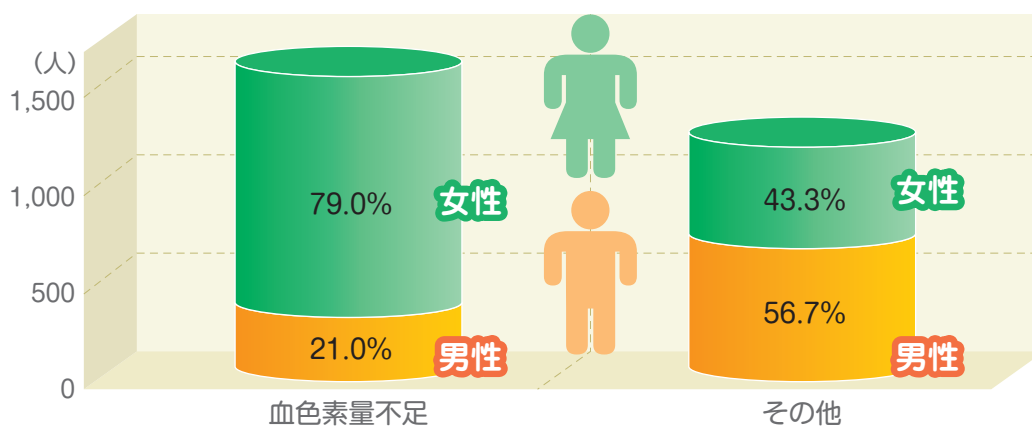
単位：人

	献血受付者数			献血できなかった方						献血者数			
	男	女	合計	血色素量不足		その他		合計	できな かった 率(%)	男	女	合計	
平成27年度	18,705	7,398	26,103	380	1,571	817	551	3,319	12.7	17,508	5,276	22,784	
平成28年度	18,075	6,837	24,912	373	1,543	788	470	3,174	12.7	16,914	4,824	21,738	
平成29年度	17,848	6,992	24,840	410	1,565	638	469	3,082	12.4	16,800	4,948	21,748	
平成30年度	17,918	6,782	24,700	377	1,448	659	480	2,964	12.0	16,882	4,854	21,736	
令和元 年度	4月	1,474	481	1,955	37	94	50	33	214	10.9	1,387	354	1,741
	5月	1,453	614	2,067	25	140	49	54	268	13.0	1,379	420	1,799
	6月	1,714	604	2,318	35	111	59	39	244	10.5	1,620	454	2,074
	7月	1,669	552	2,221	29	109	58	36	232	10.4	1,582	407	1,989
	8月	1,458	579	2,037	37	119	49	35	240	11.8	1,372	425	1,797
	9月	1,562	543	2,105	29	89	38	31	187	8.9	1,495	423	1,918
	10月	1,456	686	2,142	17	90	42	63	212	9.9	1,397	533	1,930
	11月	1,560	570	2,130	19	84	56	51	210	9.9	1,485	435	1,920
	12月	1,663	585	2,248	24	95	65	41	225	10.0	1,574	449	2,023
	1月	1,601	560	2,161	18	89	79	57	243	11.2	1,504	414	1,918
	2月	1,449	520	1,969	18	70	59	26	173	8.8	1,372	424	1,796
	3月	1,630	702	2,332	28	101	56	39	232	9.9	1,546	562	2,108
計	18,689	6,996	25,685	316	1,191	660	505	2,680	10.4	17,713	5,300	23,013	

県内の医療需要に見合った血液確保を行い、400mL献血と成分献血の推進強化に努めた結果、効率の良い採血となりました。

令和元年度の献血できなかった割合は前年度12.0%から10.4%に減少となりました。

#### 令和元年度 献血が出来なかった方の男女の割合



# 4. 令和元年度 施設別・月別献血状況

(注)達成率  $\frac{\text{4月～3月の実績}}{\text{目標人数}}$

単位：200mL・400mL(人)、稼働数(台)

採血施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	目標数	達成率(%)	前年実績	前年比(%)
鳥取バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0.0	11	0.0
	400mL	440	349	502	510	350	440	356	435	470	370	385	314	4,921	5,600	87.9	5,222	94.2
	計	440	349	502	510	350	440	356	435	470	370	385	314	4,921	5,610	87.7	5,233	94.0
	稼働数	9	8	10	11	9	10	8	10	10	8	9	8	110	123	89.4	121	90.9
米子バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0.0	4	0.0
	400mL	286	173	347	303	220	265	319	349	267	309	269	174	3,281	3,300	99.4	3,324	98.7
	計	286	173	347	303	220	265	319	349	267	309	269	174	3,281	3,310	99.1	3,328	98.6
	稼働数	5	3	6	6	4	5	6	5	5	5	5	4	59	65	90.8	64	92.2
血液センター	200mL	3	4	4	3	6	7	5	3	3	3	2	18	61	28	217.9	357	17.1
	400mL	123	167	149	142	141	127	157	153	171	160	134	224	1,848	1,904	97.1	5,258	35.1
	成分	247	283	295	283	287	306	302	252	302	332	263	387	3,539	1,886	187.6	8,327	42.5
	計	373	454	448	428	434	440	464	408	476	495	399	629	5,448	3,818	142.7	13,942	39.1
	稼働数	21	21	21	22	20	20	20	20	21	21	18	23	248	249	100.4	219	113.2
ルーム	200mL	2	2	8	3	6	4	2	0	1	2	1	0	31	15	206.7	32	96.9
	400mL	350	524	442	437	454	441	408	373	467	393	387	573	5,249	4,560	115.1	5,342	98.3
	成分	290	297	327	308	333	328	381	355	342	349	355	418	4,083	1,887	216.4	3,164	129.0
	計	642	823	777	748	793	773	791	728	810	744	743	991	9,363	6,462	144.9	8,538	109.7
合計	200mL	5	6	12	6	12	11	7	3	4	5	3	18	92	63	146.0	83	110.8
	400mL	1,199	1,213	1,440	1,392	1,165	1,273	1,240	1,310	1,375	1,232	1,175	1,285	15,299	15,364	99.6	15,714	97.4
	成分	537	580	622	591	620	634	683	607	644	681	618	805	7,622	3,773	202.0	5,939	128.3
	計	1,741	1,799	2,074	1,989	1,797	1,918	1,930	1,920	2,023	1,918	1,796	2,108	23,013	10,468	219.8	21,736	105.9
稼働数	52	52	55	56	51	54	53	53	55	52	49	55	637	508	125.4	656	97.1	

## 初回献血者

単位：人

献血種類	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年実績	前年比(%)
初回献血者		110	114	118	113	87	86	110	181	156	120	78	100	1,373	1,358	101.1
200mL		2	3	10	2	7	7	3	3	2	4	2	12	57	61	
400mL		108	111	106	111	80	79	107	178	153	116	76	88	1,313	1,297	
成分		0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	

冬場は献血者が減少します。  
冬場の献血の協力をお願いします。

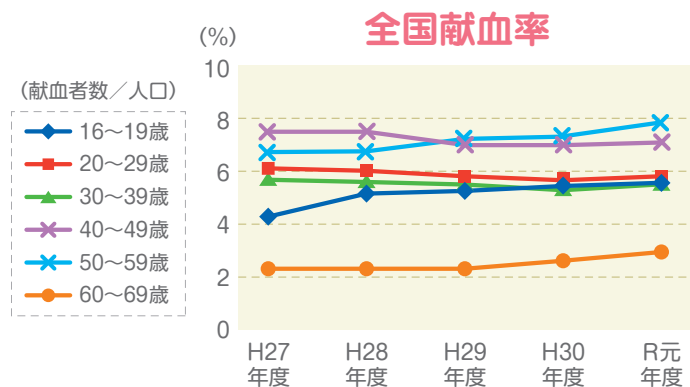
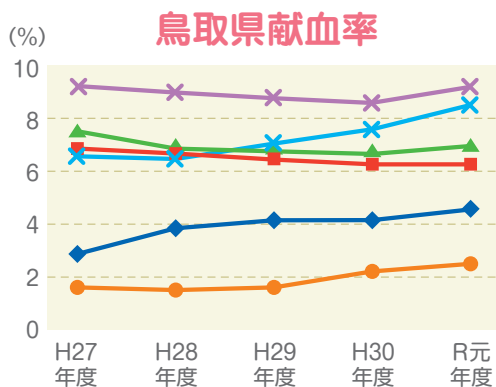


## 5. 年齢別・性別献血状況

単位：人

年齢	性別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	献血比率 (%)
16～19才	男	581	669	737	656	713	3.1
	女	236	174	180	227	256	1.1
	計	817	843	917	883	969	4.2
20～29才	男	2,778	2,594	2,412	2,272	2,227	9.7
	女	994	930	911	913	879	3.8
	計	3,772	3,524	3,323	3,185	3,106	13.5
30～39才	男	4,003	3,725	3,512	3,342	3,327	14.4
	女	1,163	982	1,012	911	1,031	4.5
	計	5,166	4,707	4,524	4,253	4,358	18.9
40～49才	男	5,101	5,073	5,059	5,058	5,339	23.2
	女	1,505	1,384	1,414	1,324	1,508	6.6
	計	6,606	6,457	6,473	6,382	6,847	29.8
50～59才	男	3,803	3,614	3,711	4,034	4,414	19.2
	女	1,074	1,056	1,150	1,160	1,272	5.5
	計	4,877	4,670	4,861	5,194	5,686	24.7
60～69才	男	1,242	1,239	1,369	1,520	1,693	7.4
	女	304	298	281	319	354	1.5
	計	1,546	1,537	1,650	1,839	2,047	8.9
合計	男	17,508	16,914	16,800	16,882	17,713	77.0
	女	5,276	4,824	4,948	4,854	5,300	23.0
	計	22,784	21,738	21,748	21,736	23,013	100.0

少子高齢化の進んでいる県であります。令和元年度は全ての年代で献血率が上昇いたしました。特に10代の献血率の傾向としては、高校生、大学生のセミナーを開催し、献血への理解を求めた結果前年度を上回りました。また都会に比べ献血バスの配車割合が高いことにより、40代の献血率が全国平均より高いと思慮されます。



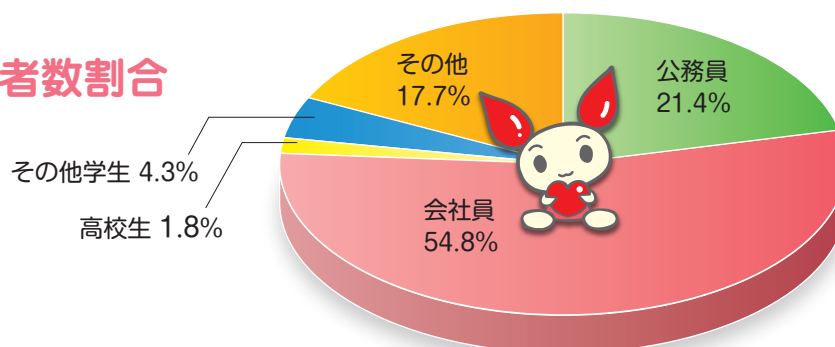
## 6. 職業別・性別献血状況

単位：人

職業別	性別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
公務員	男	4,210	4,148	4,157	4,117	4,212
	女	692	653	684	651	708
	計	4,902	4,801	4,841	4,768	4,920
会社員	男	10,146	9,781	9,562	9,678	10,178
	女	2,451	2,268	2,387	2,223	2,434
	計	12,597	12,049	11,949	11,901	12,612
高校生	男	177	183	250	226	310
	女	89	31	68	90	107
	計	266	214	318	316	417
その他学生	男	572	613	645	685	672
	女	298	297	256	319	315
	計	870	910	901	1,004	987
その他	男	2,403	2,189	2,186	2,176	2,341
	女	1,746	1,575	1,553	1,571	1,736
	計	4,149	3,764	3,739	3,747	4,077
合計	男	17,508	16,914	16,800	16,882	17,713
	女	5,276	4,824	4,948	4,854	5,300
	計	22,784	21,738	21,748	21,736	23,013

鳥取県では、将来にわたる安定的な供給を行うため若年層への推進強化に努めてきました。結果、高校生とその他学生の合計比率が昨年度より上昇しました。公務員については電話により平日の献血協力依頼を行っているため2番目に多くなっています。

### 令和元年度 職業別献血者数割合

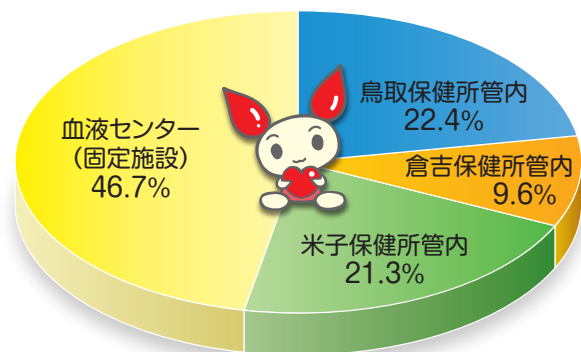


## 7. 令和元年度 市町村別(200mL・400mL)献血者数

単位：人

市町村別	受付数	200mL献血		400mL献血		採血計	
		目標数	採血数	目標数	採血数		
鳥 取	鳥取市	3,648	8	0	3,502	3,018	3,018
	岩美町	225	0	0	118	194	194
	八頭町	133	0	0	149	115	115
	若桜町	62	0	0	31	51	51
	智頭町	79	0	0	78	70	70
	計	4,147	8	0	3,878	3,448	3,448
倉 吉	倉吉市	1,240	4	0	1,096	1,017	1,017
	湯梨浜町	127	0	0	133	109	109
	三朝町	46	0	0	48	39	39
	琴浦町	191	0	0	181	176	176
	北栄町	165	0	0	133	132	132
	計	1,769	4	0	1,591	1,473	1,473
米 子	米子市	2,621	8	0	2,378	2,332	2,332
	境港市	457	0	0	480	403	403
	南部町	173	0	0	115	150	150
	伯耆町	88	0	0	106	76	76
	日吉津村	24	0	0	60	20	20
	大山町	205	0	0	167	180	180
	日南町	42	0	0	52	36	36
	日野町	42	0	0	40	40	40
	江府町	47	0	0	33	44	44
計	3,699	8	0	3,431	3,281	3,281	
小 計	9,615	20	0	8,900	8,202	8,202	
血液センター	16,070	43	92	6,464	7,097	7,189	
合 計	25,685	63	92	15,364	15,299	15,391	

### 各保健所・血液センター別 全血献血者数割合



## 8. 大学・高等学校等別献血状況

単位：人

学校名		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
大 短 期 大 学	鳥取大学	225	362	334	391	323
	公立鳥取環境大学	106	160	174	152	159
	鳥取短期大学	12	12	10	19	10
	鳥取看護大学	12	6	11	9	17
高専	米子工業高等専門学校	49	81	119	127	125
各 種 学 校	鳥取看護高等専修学校	18	7	10	-	-
	鳥取看護専門学校	-	9	-	-	-
	鳥取県立歯科衛生専門学校	8	18	16	22	18
	鳥取歯科技工専門学校	9	-	-	-	-
	鳥取市医療看護専門学校	34	-	-	-	-
	倉吉看護高等専修学校	17	-	-	-	-
	鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	40	36	26	25	20
	鳥取県立農業大学校	26	23	9	18	20
	鳥取県立産業人材育成センター米子校	52	63	44	23	76
高 校	鳥取県立智頭農林高等学校	-	12	7	12	-
	鳥取県立米子東高等学校	17	-	-	-	-
	鳥取県立境港総合技術高等学校	-	30	-	-	-
	鳥取県立倉吉農業高等学校	-	-	15	28	-
	米子北高等学校	46	39	42	44	39
	米子北斗高等学校	25	13	16	-	17
	米子松陰高等学校	-	16	25	16	22
	鳥取県立米子高等学校	16	-	-	16	15
	青翔開智高等学校	-	-	11	24	8
	鳥取城北高等学校	-	-	31	-	79
鳥取敬愛高等学校	-	-	-	-	13	

愛の血液助け合い運動月間キャンペーンの一環として、7月に高校生ボランティアに血液の重要性について研修を実施し、街頭献血会場において、献血の呼びかけやリーフレット配布などの体験活動を行った。



## 9. 献血キャンペーン実施状況

さまざまなキャンペーンを展開し、複数回にわたりご協力いただける献血者の確保に努めました。

- ◆ **REDFACTION in中四国** (6/14 ~ 6/23)  
キャンペーンへの参加を申告し、献血・義援金・ボランティアにご協力いただいた方にBIOカードを配付
- ◆ **「世界献血者デー」キャンペーン** (6/14 ~ 6/15)  
献血にご協力いただいた方に花を配付
- ◆ **中四国学生統一献血キャンペーン** (7/1 ~ 9/30)  
献血にご協力いただいた方にポータブルファンを配布
- ◆ **コミックマーケット96献血応援イベント** (8/9 ~ 9/30)  
400mL献血にご協力いただき、記念品を希望された方にポスターを配付
- ◆ **サマー献血キャンペーン** (8/11 ~ 8/25)  
献血にご協力いただいた方に花火セットを配付
- ◆ **ハロウィンキャンペーン** (10/23 ~ 11/6)  
献血にご協力いただいた方にお菓子の詰め合わせを配付
- ◆ **全国学生クリスマス献血キャンペーン** (12/1 ~ 12/31)  
献血にご協力いただいた方にステンレスカップを配布
- ◆ **クリスマスキャンペーン** (12/21 ~ 12/25)  
献血にご協力いただいた方にシャンメリーを配付
- ◆ **年末年始キャンペーン** (12/26 ~ 1/6)  
献血にご協力いただいた方に干支の置物を配付
- ◆ **年始開所キャンペーン** (1/1 ~ 1/2)  
献血にご協力いただいた方に福袋を配布
- ◆ **コミックマーケット97献血応援イベント** (12/28 ~ 1/31)  
400mL献血にご協力いただき、記念品を希望された方にポスターを配付
- ◆ **はたちの献血キャンペーン** (1/1 ~ 2/29)  
献血にご協力いただいた方に乃木坂46オリジナルクリアファイル、うまい棒、エコカイロを配付  
複数回献血クラブに新規登録いただいた希望者の方に乃木坂46献血カードケースを配付
- ◆ **REDFACTION in中四国** (1/25 ~ 2/3)  
キャンペーンへの参加を申告し、献血・義援金・ボランティアにご協力いただいた方にけんけつちゃんBIOカードを配付
- ◆ **成分献血予約キャンペーン** (2/1 ~ 3/31)  
期間中に次回の成分献血予約をしていただいた方に記念品4種の中から1種類を配付
- ◆ **バレンタインキャンペーン** (2/9 ~ 2/14)  
献血にご協力いただいた方にチョコレートを配付
- ◆ **成分献血スタンプキャンペーン** (2/10 ~ 6/30)  
献血にご協力いただいた方にスタンプ5個で防災グッズを配付
- ◆ **春の献血キャンペーン** (3/2 ~ 4/30)  
献血にご協力いただいた10代・20代の学生にモバイル周辺機器記念品をプレゼント
- ◆ **ホワイトデーキャンペーン** (3/9 ~ 3/14)  
献血にご協力いただいた方にクッキーを配付



年末年始キャンペーン



# 10. セミナー実施状況

若年層を中心とした県民各層への献血の普及啓発として、施設見学を含めた献血セミナーを実施しました。

## 1) 小学生を対象としたセミナー

### 第16回けんけつおもしろセミナー

期日・場所：8月1日、3日、4日 鳥取県赤十字血液センター(延べ6回)

8月5日 イオンモール日吉津(延べ2回)

内容：血液の現状と必要性について(講義)、施設見学、血液型判定視聴、緊急車両乗車体験

人数：202名(保護者を含む)



## 2) 中学生を対象としたセミナー

5月	ワクワク東中	4名	内容：学習、施設見学
	ワクワク南中	2名	内容：学習、施設見学
6月	ワクワク西中	2名	内容：学習、施設見学
	ワクワク北中	3名	内容：学習、施設見学
	ワクワク国府中	2名	内容：学習、施設見学
8月	中ノ郷中	40名	内容：学習、施設見学



## 3) 高校生を対象としたセミナー

6月	私立青翔開智高等学校	20名	内容：学習(血液事業)
7月	県立岩美高等学校	50名	内容：学習(血液事業)
	県東部地区対象	20名	内容：学習(血液事業)、呼びかけ体験
	県西部地区対象	31名	内容：学習(血液事業)、呼びかけ体験
	県中部地区対象	20名	内容：学習(血液事業)、呼びかけ体験
8月	県立米子南高等学校	100名	内容：学習(血液事業)
9月	私立米子北斗高等学校	80名	内容：学習(血液事業)
	県立境港総合技術高等学校	50名	内容：学習(血液事業)
10月	国立米子工業高等専門学校	10名	内容：学習(血液事業)
	県立日野高等学校	30名	内容：学習(血液事業)
	県立米子西高等学校	320名	内容：学習(血液事業)

12月	県立鳥取中央育英高等学校	15名	内容：学習（血液事業）
	私立米子松陰高等学校	620名	内容：学習（血液事業）
	私立鳥取敬愛高等学校	110名	内容：学習（血液事業）
1月	県立青谷高等学校	85名	内容：学習（血液事業）
2月	県立鳥取工業高等学校	25名	内容：学習（血液事業）
	私立青翔開智高等学校	20名	内容：学習（血液事業）、血液センター見学



#### 4) 大学生を対象としたセミナー

5月	鳥取看護大学	80名	内容：血液の現状、献血について
6月	県立農業大学校	35名	内容：血液の現状、献血について
7月	公立鳥取環境大学	60名	内容：血液の現状、献血について
10月	鳥取短期大学	150名	内容：血液の現状、献血、救急法について

#### 5) 献血推進団体等を対象としたセミナー

4月	産業人材育成センター倉吉校	35名	内容：血液の現状と必要性について（講義）
	吉田建設株式会社	10名	内容：血液の現状と必要性について（講義）
6月	公立鳥取環境大学新入サークル部員研修	5名	内容：学生ボランティア活動と血液事業
	鳥取大学新入サークル部員研修	15名	内容：学生ボランティア活動と血液事業
	鳥取市医療看護専門学校	160名	内容：血液の現状と必要性について（講義）
8月	国府町赤十字奉仕団	20名	内容：血液の現状と必要性について（講義）
3月	鳥取県医薬品配置協会	30名	内容：血液の現状と必要性について（講義）



# 11. 献血推進団体協力状況

各種献血推進団体のご支援を得て、多くの方々にご協力いただくことができました。

		単位：人	
団体名	献血者数	団体名	献血者数
鳥取ライオンズクラブ	219	米子城山ライオンズクラブ	8
鳥取中央ライオンズクラブ	63	西伯南ライオンズクラブ	54
鳥取いなばライオンズクラブ	46	境港ライオンズクラブ	20
鳥取久松ライオンズクラブ	88	境港美保ライオンズクラブ	21
鳥取千代ライオンズクラブ	41	曹洞宗鳥取県青年会	27
鳥取砂丘ライオンズクラブ	85	天理教鳥取教区	86
倉吉ライオンズクラブ	23	連合鳥取東部地域協議会	78
倉吉打吹ライオンズクラブ	23	連合鳥取中部地域協議会	61
倉吉北ライオンズクラブ	22	連合鳥取西部地域協議会	112
倉吉グレートライオンズクラブ	22	特推連因幡連絡会	104
米子ライオンズクラブ	61	生命保険協会鳥取県協会	96
米子錦ライオンズクラブ	36	米子商工会議所青年部	55
大山ライオンズクラブ	0	鳥取大学献血推進サークル「白うさぎ」	259
米子中央ライオンズクラブ	6	公立鳥取環境大学 献血サークル「鴛鴦」	159
米子グレートサウスライオンズクラブ	10		
		合計	1,885



生命保険協会 鳥取県協会



# 12. 骨髄ドナー登録業務

## 骨髄バンクについて

平成3年12月、日本骨髄バンクが設立されました。骨髄バンク事業とは、骨髄移植推進財団、都道府県、日本赤十字社がそれぞれの役割分担に基づき実施される事業の総称です。骨髄移植推進財団では、普及啓発・提供者の募集、患者登録の受付、患者・提供者・医療機関のコーディネーション及び提供者の健康被害の補償を行います。各都道府県では、普及啓発・提供者の募集と保健所での提供者の募集を行っています。日本赤十字社では、厚生労働省の依頼を受け全国の血液センターで骨髄データセンター業務を行っています。平成14年度から地方行政主導による移動採血車での献血併行型登録を始めました。また、平成17年には、登録可能年齢や提供可能年齢が大幅に変更され、登録手続きも簡素化されパンフレットの内容をよく理解された方は、申込書を持参すれば登録が可能となりました。

骨髄移植を必要とする患者さんは、毎年2,000人と予測されています。少子化が進んでいる日本では、家族内で適合する提供が得られる患者さんは約4分の1程度であり、骨髄移植を受けられない方が多いのが現状です。

骨髄バンクは、広く一般の方々から提供者の登録を募り、移植までを結び付け患者さんを公平に救うことを目的としています。

提供登録者及び移植希望者登録者数並びに骨髄移植実施の状況は以下のとおりです。

集 計 内 容	人 数	
	全 国	鳥 取 県
1. 提供希望者登録現在数	529,965人	2,676人
2. 移植希望登録者数	1,929人	13人
3. 骨髄移植実施件数(累計)	24,234件	127件

※移植数には、海外提供者からの移植数が含まれています。

## 令和元年度 献血併行型登録会の実施状況

4月28日	鳥取県立倉吉未来中心	10月19日	公立鳥取環境大学 環謝祭
6月30日	鳥取県立倉吉未来中心	11月1日	米子工業高等専門学校
7月14日	イオンモール鳥取北	11月9日	鳥取大学 錦祭
7月21日	イオンモール日吉津	12月8日	イオンモール鳥取北
7月28日	鳥取県立倉吉未来中心	2月16日	イオンモール鳥取北
8月25日	イオンモール日吉津	3月1日	イオンモール日吉津
9月15日	イオンモール鳥取北		

※鳥取県赤十字血液センター、献血ルームひえづにおいても開所日は随時登録受付を行っています。

また、下記の施設でも登録受付を行っています。

鳥取市保健所：毎週月曜日（祝日の場合は火曜日、電話で要予約）	15時40分～17時
倉吉保健所：毎週水曜日（祝日は除く、電話で要予約）	13時～13時30分
米子保健所：第2、4、5火曜日（祝日は除く、電話で要予約）	14時

# 13. 輸血用血液供給状況(県内供給)

単位:本

製 剤 別			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
全血献血	全血製剤	1単位	0	0	0	0	0
		2単位	0	0	0	0	0
		合 計	0	0	0	0	0
	赤血球製剤	1単位	126	73	61	86	37
		2単位	15,645	15,906	14,802	14,235	13,463
		合 計	15,771	15,979	14,863	14,321	13,500
血漿製剤	120mL	23	30	5	1	0	
	240mL	3,545	3,466	3,632	2,857	2,595	
	480mL	503	546	374	169	537	
	合 計	4,071	4,042	4,011	3,027	3,132	
成分献血	血小板製剤	5単位	7	3	0	0	0
		10単位	4,269	4,746	4,832	4,582	3,954
		15単位	0	0	0	0	0
		20単位	0	0	2	0	0
		合 計	4,276	4,749	4,834	4,582	3,954
総合計(単位換算)			87,325.5	92,533.0	86,790.0	80,767.0	73,841.0

※ 血漿製剤は、平成29年度以降については、120mLを1単位、240mLを2単位、480mLを4単位で換算

**全血製剤**:供給実績なし

**赤血球製剤**:1単位は平成27年度に比べて約1/3に、2単位は平成28年度をピークに減少し続けており、令和元年度は、総供給量(単位換算)が過去5年間で最も少なかった。

**血漿製剤**:総供給量(単位換算)は減少しており、令和元年度は平成27年度の76.9%であった。

**血小板製剤**:平成29年度をピークに減少し続けており、令和元年度は、総供給量(単位換算)が過去5年間で最も少なかった。



照射赤血球液-LR-2



新鮮凍結血漿-LR-240



照射濃厚血小板-LR-10

# 14. 年度別血液製剤供給状況

単位換算

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
赤血球製剤	31,416	31,885	29,665	28,556	26,963
※ 血漿製剤	13,184.5	13,173.0	8,765.0	6,391.0	7,338.0
血小板製剤	42,725	47,475	48,360	45,820	39,540
合計	87,325.5	92,533.0	86,790.0	80,767.0	73,841.0

※血漿製剤は、施設基準変更により、平成29年度から1.5単位→1単位、3単位→2単位、5単位→4単位の単位換算で算出

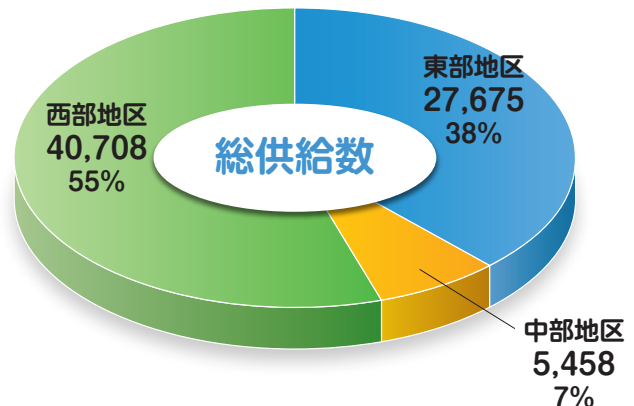
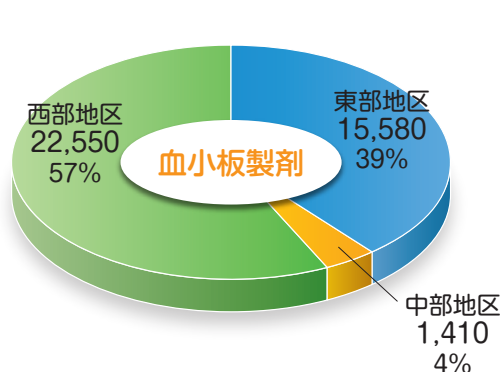
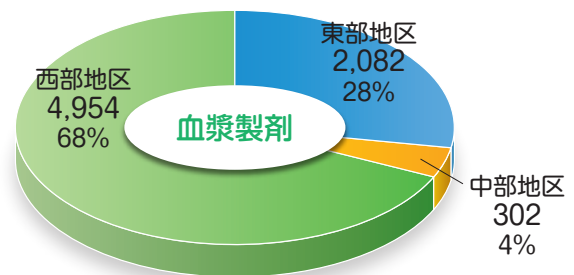
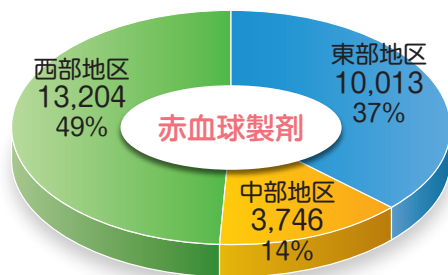
# 15. 令和元年度 輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関)

単位換算

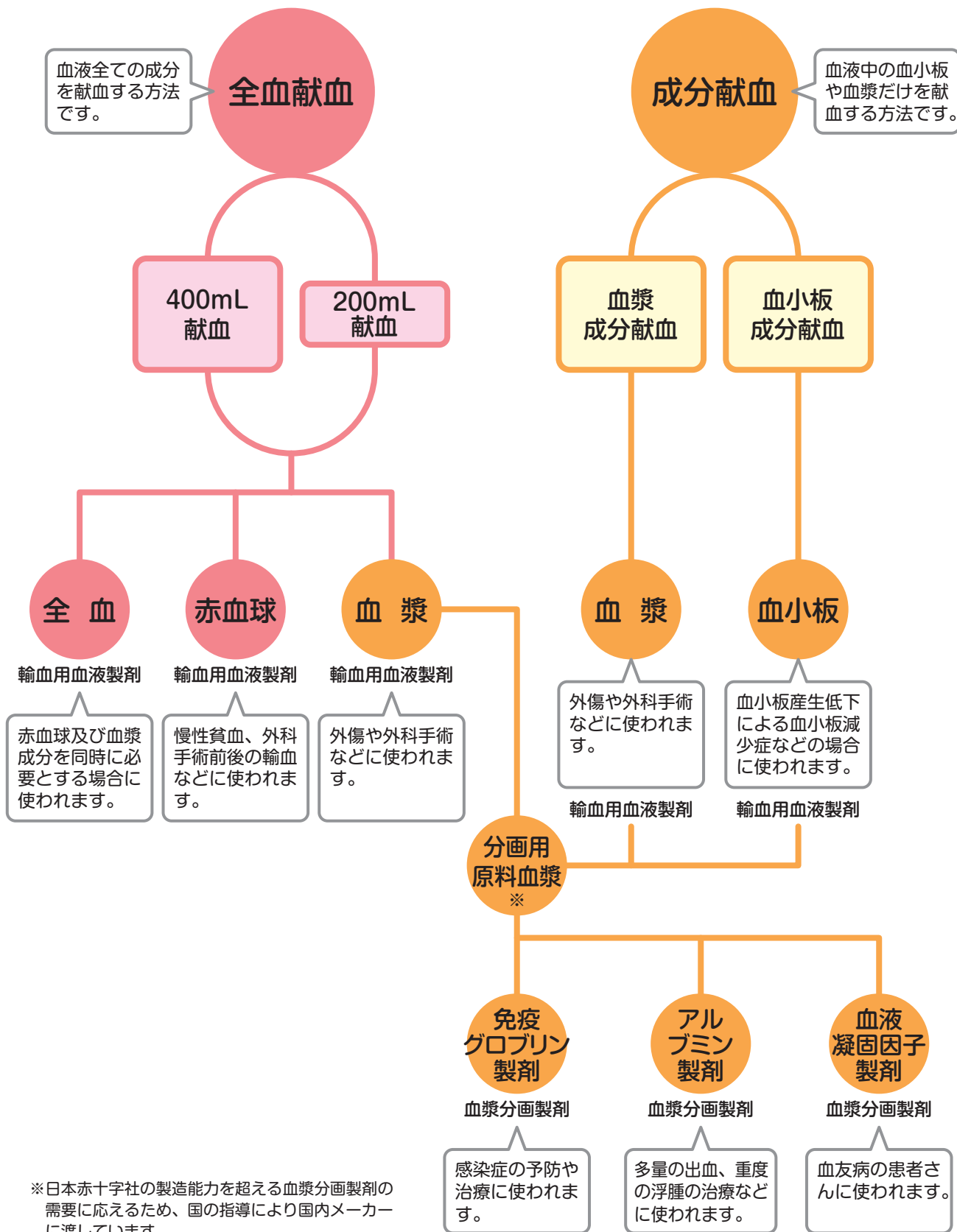
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
赤血球製剤	2,292	2,297	2,217	2,378	2,151	2,006	2,357	2,179	2,216	2,411	2,223	2,236	26,963	2,247
血漿製剤	660.0	476.0	494.0	692.0	592.0	1,130.0	592.0	486.0	514.0	554.0	562.0	586.0	7,338.0	611.5
血小板製剤	3,760	3,220	2,980	3,860	3,090	3,050	3,780	3,040	3,430	3,280	3,270	2,780	39,540	3,295
合計	6,712.0	5,993.0	5,691.0	6,930.0	5,833.0	6,186.0	6,729.0	5,705.0	6,160.0	6,245.0	6,055.0	5,602.0	73,841.0	6,153.4

# 16. 令和元年度 地域別血液製剤供給状況(県内供給)

供給量(単位換算)、供給比率(%)



# 17. 血液のゆくえ



# 18. 輸血用血液製剤一覧表

## 血液製剤の種類

### ●輸血用血液製剤の種類

輸血用血液には、「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」、「全血製剤」があります。

以前は採血されたままの血液、すなわち全ての成分を含んだ「全血製剤」の輸血が主流でしたが、現在は、血液を遠心分離し、血液を赤血球、血漿、血小板の3種類の成分に分け、患者さんが必要とする成分だけを輸血する「成分輸血」が主流となっています。

「成分輸血」は、患者さんにとって不必要な成分が輸血されないですむため、心臓や腎臓などへの負担が少なくて済みます。医療機関への供給は「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」でほぼ100%占めています。現在では「全血製剤」はほとんど使用されていません。

### ●初流血除去概要

採血時に皮膚常在菌が混入する可能性が高い穿刺直後の血液を別のバッグに採血し、その後の血液を本バッグに採血します。除去した初流血(約25mL)は検査用血液として使用します。初流血除去により、皮膚常在菌の混入が全く無くなるわけではありません。しかし皮膚常在菌の混入数を少なくする事で、有効期間内に皮膚常在菌が増殖し、臨床症状を引き起こす菌量にまで達する可能性を減らして安全性を高めることができます。

### ●輸血用血液製剤一覧表

<b>赤血球製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 2~6℃</li> <li>●有効期間 採血後21日間</li> </ul>	<p>出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による酸素欠乏のある場合に使用されます。</p>
<b>血漿製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 -20℃以下</li> <li>●有効期間 採血後1年間</li> </ul>	<p>複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。</p>
<b>血小板製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 20~24℃</li> <li>●有効期間 採血後4日間</li> <li>●要振とう</li> </ul>	<p>血小板数の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。</p>
<b>全血製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 2~6℃</li> <li>●有効期間 採血後21日間</li> </ul>	<p>大量出血などすべての成分が不足する状態で、赤血球と血漿の同時補給を要する場合に使用されます。</p>

※新鮮凍結血漿製剤は、2018年9月26日以降に「用法及び用量」の「融解後3時間以内に」の記載を削除し、「使用上の注意」に、「融解後は直ちに使用すること。直ちに使用できない場合は、2~6℃で保存し、融解後24時間以内に使用すること。」と変更されました。



# 19. 血液型について

ヒトの赤血球膜にはABO、Rh等400種余りの赤血球抗原が存在します。それぞれの抗原は、反応する特異的な抗体によって、凝集したり、溶血を起こすことがあります。また、白血球にも血液型が存在することが知られています。

## ABO血液型

最もよく知られた赤血球の血液型で、A型の人はA型物質を持ち、B型の人はB型物質を持っています。AB型の人は両方の型物質を持ち、どちらも持っていないとO型になります。ABO血液型は赤血球以外にも多くの組織、細胞に存在します。

## Rh血液型

ヒトの赤血球にアカゲザル(Rhesus Monkey)と共通の血液型抗原があることが発見され、最も強い抗原性である「D抗原」の有無によって区別する血液型をRh血液型としました。

Rh血液型は赤血球だけに存在し、D、C、c、E、eの5種類の抗原があります。このうち、D抗原を持たない人をRh(-)型といいます。

## まれな血液型

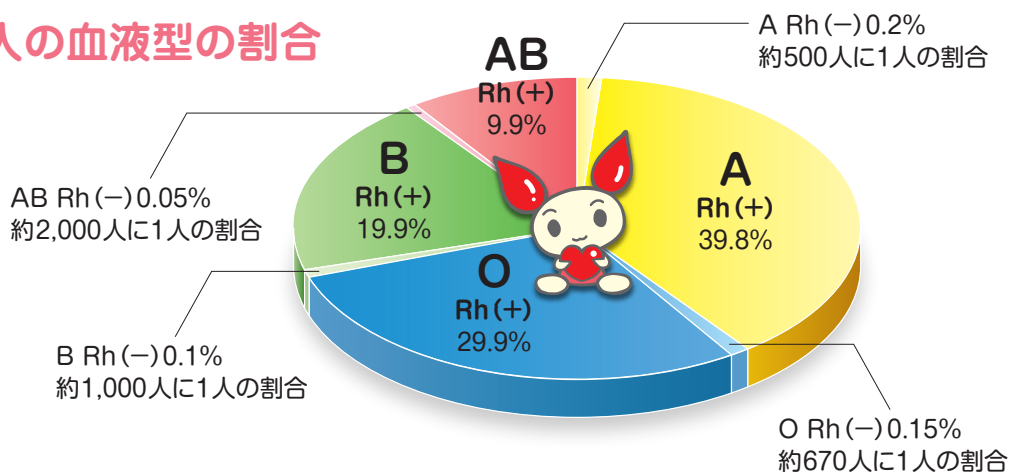
まれな血液型とは、100人に1人以下でしか見つからない血液型のことをいい、千人に1人、あるいは何万人に1人という血液型もあります。



## HLA型

赤血球にABO血液型があるように、白血球にもHLA型という血液型があります。HLA型は、ヒト白血球抗原(Human Leukocyte Antigen)の略で、その重要性から主要組織適合性抗原とも言われており、大きく分けてHLA-A、B、C、DR、DQ、DPがあります。

## 日本人の血液型の割合



## 20. 学術活動

今年度の学術活動としては、引き続き「安全な輸血療法」を実施していただくために、輸血に関する情報提供、副作用の収集、説明会の実施を行いました。また、各医療機関で開催されている院内輸血療法委員会へもオブザーバーとして参加し、「適正な輸血」を実施していただくための活動を行いました。

### 1) 副作用の収集 …………… 6件

副作用の種類	原因製剤	自発報告・その他
非溶血性副作用	血小板	自発報告
非溶血性副作用	血小板	自発報告
非溶血性副作用	血小板	自発報告
非溶血性副作用	赤血球	自発報告
細菌感染疑い	血小板	自発報告
非溶血性副作用	新鮮凍結血漿	自発報告

細菌汚染の疑いにおける当該製剤は「陰性」でした。

非溶血性副作用は、全て原因を特定する事はできませんでした。

### 2) 各医療機関からの要請による説明会…………… 3件

看護師対象の「血液製剤の取扱い」について  
 全職員対象の「血液製剤の取扱い」について  
 臨床検査技師対象の「輸血過誤」について

### 3) 院内の輸血療法委員会への参加

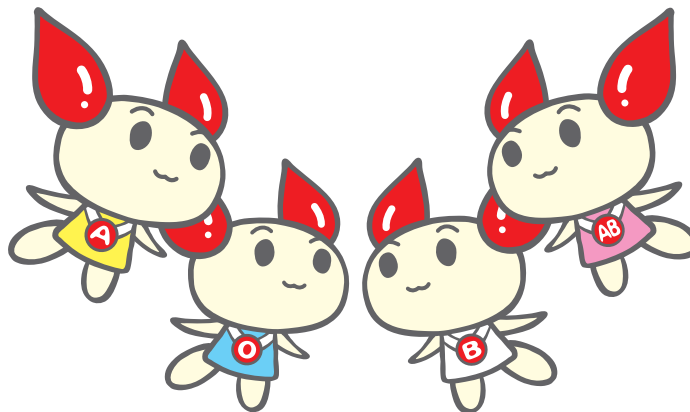
院内輸血療法委員会で赤十字のMRの参加が認められた施設は下記のとおり  
 ただし、施設によっては、条件付き参加となる。

	病床数	開催頻度	出席回数
A病院	300床以上	1回／月	7回
B病院	300床以上	1回／月	9回
C病院	300床以上	1回／2ヶ月	5回
D病院	300床以上	1回／2ヶ月	6回
E病院	300床未満	1回／2ヶ月	5回

## 21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革

- 昭和40年 1月 鳥取市尚徳町117(鳥取赤十字病院内)に鳥取県赤十字血液センター開設  
(昭和29年から鳥取赤十字病院に院内血液銀行が設置されていたもの)
- 昭和40年 1月 日本赤十字社鳥取県支部に中型移動採血車導入  
愛称「いずみ号」と決定(全額国庫補助)
- 昭和41年 9月 米子市西町36-1(鳥取大学医学部附属病院内)に鳥取県赤十字血液センター西部出張所開設  
(県費補助)
- 昭和41年12月 倉吉市下田中343(鳥取県立厚生病院内)に鳥取県赤十字血液センター中部出張所開設  
(県費補助)
- 昭和42年 3月 鳥取市尚徳町117(鳥取赤十字病院敷地内)に鳥取県赤十字血液センター新築整備
- 昭和42年11月 日本青年会議所から日本赤十字社鳥取県支部に血液輸送車寄贈
- 昭和43年11月 中型移動採血車「いずみ号」購入(国庫及び県費補助)
- 昭和47年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 昭和47年12月 鳥取県赤十字血液センター増築、検査設備(無菌室等)を充実
- 昭和49年 3月 移動採血車「第二いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和50年10月 鳥取県赤十字血液センター血液検査設備(自動分析機-6項目)の整備(県費補助)
- 昭和53年 6月 中型移動採血車「第一いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和53年 7月 鳥取中央ライオンズクラブから献血者送迎兼広報車寄贈  
鳥取ヤクルト販売から血液輸送車寄贈
- 昭和53年 9月 鳥取県赤十字血液センター中部出張所廃止(移動採血車に代替)
- 昭和55年12月 中型移動採血車「いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和56年 5月 鳥取県江津370番地に鳥取県赤十字血液センター新築移転(敷地面積2,428㎡ 延べ建物  
面積約1,200㎡) (日赤本社、県費及び市町村補助)
- 昭和56年12月 日本石油から献血輸送車「セフティー号」寄贈
- 昭和57年11月 日本石油から献血輸送車「セフティー号」寄贈
- 昭和58年 4月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所採血室の改造
- 昭和58年12月 日産自動車から血液輸送車「日産号」寄贈
- 昭和59年 1月 日本石油から中型採血車寄贈
- 昭和60年 7月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 昭和63年 3月 鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」開設
- 平成 元年10月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 3年 7月 鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」閉鎖
- 平成 3年 8月 成分採血車「いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 平成 4年 4月 血液製剤の医療機関への供給を血液センター直配方式に変更し供給開始
- 平成 4年10月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 7年12月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 8年 2月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転(鳥取大学医学部診療棟内)
- 平成 8年12月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成11年 2月 オープン型成分採血車新設
- 平成13年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成15年 7月 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行
- 平成17年 4月 倉吉市駄経寺町212-5「倉吉未来中心」で毎月最終日曜日定期的に献血を開始

- 平成 17年 5月 検査業務を岡山県赤十字血液センターに委託
- 平成 17年 11月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転(鳥取大学医学部保健学科棟内)
- 平成 18年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 18年 10月 献血カード導入
- 平成 20年 5月 製剤業務を岡山県赤十字血液センターに委託
- 平成 21年 3月 血液センター内を27年振りに大改造し、特に献血部門と外壁をリニューアル
- 平成 21年 10月 鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所「献血ルームひえづ」開設  
鳥取県赤十字血液センター西部出張所を、同血液センター米子出張所に改称
- 平成 21年 12月 鳥取県赤十字血液センター米子出張所移転(鳥取大学医学部附属病院第二診療棟内)
- 平成 22年 1月 中型移動採血車(新デザイン)購入
- 平成 23年 12月 車庫の大改修及び書庫の整備
- 平成 24年 4月 広域事業運営体制に移行
- 平成 26年 6月 血液事業情報システム導入
- 平成 29年 2月 非常用発電機の更新整備
- 平成 30年 12月 輸血用血液製剤の鳥取県立厚生病院における備蓄の廃止
- 令和 2年 3月 中型移動採血車購入



## 22. 令和元年度 献血協力団体・献血協力者数一覧

### 鳥取保健所管内

#### 鳥取市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
NTT西日本鳥取事業部(寺町)	1	0	11
NTT西日本鳥取支店(湯所)	1	0	17
イオン鳥取店	1	0	41
イオンモール鳥取北	13	0	548
因幡環境整備株式会社	2	0	37
イナバゴム株式会社鳥取工場	2	0	40
医療法人社団 尾崎病院	1	0	6
エブソンリペア株式会社鳥取修理センター	3	0	38
オリイ精機株式会社	2	0	20
学校法人鶏鳴学園青翔開智 中学校・高等学校	1	0	8
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校	1	0	42
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校 硬式野球部専用グラウンド	1	0	37
学校法人鳥取家政学園鳥取敬愛高等学校	1	0	13
株式会社JCBエクセ JCB鳥取ソリューションセンター	2	0	16
株式会社エイト鳥取工場	1	0	13
株式会社ぎしき	2	0	28
株式会社興洋工務店	1	0	7
株式会社ジャパンディスプレイ鳥取工場	3	0	135
株式会社ソルコム鳥取支店	1	0	12
株式会社鳥取銀行業務サポート部	1	0	11
株式会社鳥取銀行本店	1	0	28
株式会社鳥取マツダ本社	1	0	10
株式会社鳥取メカシステム	1	0	14
株式会社正光	1	0	9
株式会社マルカン鳥取工場	1	0	11
株式会社吉谷機械製作所	1	0	20
株式会社ワールドウイングエンタープライズ	1	0	11
協同組合鳥取卸センター	2	0	35
公益財団法人鳥取市環境事業公社	2	0	42
公立大学法人 公立鳥取環境大学	5	0	159
コカ・コーラボトラーズジャパン セールスサポート株式会社	1	0	8

事業所名	配車回数	200mL	400mL
国立大学法人鳥取大学鳥取キャンパス	5	0	259
湖山消防署	1	0	5
さざんか会館	1	0	16
サンイン技術コンサルタント株式会社 鳥取支店	1	0	8
山陰酸素工業株式会社鳥取支店	1	0	2
山陰パナソニック株式会社 鳥取サービスステーション	2	0	17
三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社	3	0	72
社会医療法人明和会医療福祉センター ウェルフェア北園渡辺病院	1	0	5
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会	2	0	19
聖和精機株式会社本社鳥取本社・工場	1	0	15
積水ハウス株式会社山陰支店鳥取オフィス	1	0	12
全国農業協同組合五反田事務所	1	0	14
全国農業協同組合連合会鳥取県本部本所	2	0	24
大東建託株式会社鳥取支店	1	0	12
大同端子製造株式会社	2	0	22
ダイヘン産業機器株式会社	2	0	46
ダイヤモンド電機鳥取工場	1	0	9
中国電力株式会社鳥取電力センター	2	0	44
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部 鳥取職業能力開発促進センターポリテクセンター鳥取	1	0	16
鳥取いなば農業協同組合	2	0	26
鳥取ガス株式会社	2	0	27
鳥取空港国際会館	2	0	14
鳥取警察署	2	0	70
鳥取刑務所	2	0	22
鳥取県教育センター	1	0	7
鳥取県警察学校	2	0	70
鳥取県警察浜村警察署	1	0	9
鳥取県警察本部	3	0	115
交通機動隊	1	0	9
鳥取県信用保証協会本所	2	0	17
鳥取県庁	1	0	60
鳥取県東部広域連合行政管理組合消防局	1	0	12
鳥取県東部地域振興事務所	2	0	40
鳥取県土地改良事業団体連合会本部事務所	2	0	24

事業所名	配車回数	200mL	400mL
鳥取県立歯科衛生専門学校	2	0	18
鳥取市水道局	2	0	19
鳥取市役所青谷町総合支所	1	0	15
鳥取市役所河原町総合支所	1	0	14
鳥取市役所気高町総合支所	1	0	8
鳥取市役所佐治町総合支所	2	0	25
鳥取市役所福部町総合支所	1	0	11
鳥取市役所用瀬町総合支所	2	0	11
鳥取商工会議所	2	0	12
鳥取市立病院	2	0	36
鳥取信用金庫本店	1	0	20
鳥取地方検察庁	1	0	9
鳥取トヨペット株式会社鳥取店	2	0	20
とりぎんバードスタジアム	1	0	31
日本海テレビジョン放送株式会社	1	0	8
日本交通株式会社鳥取本社	1	0	7
ネットヨタ鳥取株式会社鳥取支店	1	0	7
日立フェライト電子株式会社	3	0	64
日ノ丸自動車株式会社本店	1	0	11
安田精工株式会社	1	0	9
吉田建設株式会社	1	0	19
リコーITソリューションズ株式会社鳥取事業所	1	0	10
リコーインダストリアルソリューションズ株式会社鳥取事業所	2	0	61
老人保健施設いなば幸朋苑	1	0	7
<b>鳥取市合計</b>	<b>149</b>	<b>0</b>	<b>3,018</b>

## 岩美町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
FDK株式会社鳥取工場	2	0	80
アイエム電子株式会社岩美工場	1	0	13
岩美町国民健康保険岩美病院	2	0	32
岩美町役場	2	0	39
鳥取いなば農業協同組合岩美支店	2	0	30
<b>岩美町合計</b>	<b>9</b>	<b>0</b>	<b>194</b>

## 八頭町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
社会福祉法人やす介護老人保健施設すこやか	1	0	9
鳥取県郡家警察署	2	0	18
鳥取県八頭庁舎	2	0	38
八頭町船岡公民館	1	0	20
八頭町役場	2	0	30
<b>八頭町合計</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>115</b>

## 若桜町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
若桜町地域福祉センター・ドリーミー	2	0	16
若桜町役場	2	0	35
<b>若桜町合計</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>51</b>

## 智頭町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
智頭町総合センター	2	0	32
智頭町保健・医療・福祉総合センター「ほのぼの」	2	0	25
三伸工業鳥取智頭工場	2	0	13
<b>智頭町合計</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>70</b>

<b>鳥取保健所管内合計</b>	<b>176</b>	<b>0</b>	<b>3,448</b>
------------------	------------	----------	--------------

## 倉吉保健所管内

## 倉吉市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療福祉センター倉吉病院	2	0	29
医療法人(財団)共済会清水病院	1	0	6
医療法人至誠会介護老人施設ひまわり	1	0	11
医療法人清和会垣田病院	1	0	5
医療法人十字会野島病院	1	0	16
尾池工業株式会社生産本部倉吉事業場	2	0	28
オムロンスイッチアンドデバイス株式会社倉吉事業所	1	0	17
学校法人藤田学園鳥取看護大学	1	0	17
学校法人藤田学園鳥取短期大学	1	0	10

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社日圧スーパーテクノロジーズ 西倉吉工場	1	0	12
株式会社ホテルセントパレス倉吉	2	0	22
株式会社明治製作所	2	0	30
倉吉市役所	2	0	61
国土交通省 中国整備局 倉吉河川国道事務所	1	0	11
産業人材育成センター倉吉校	2	0	20
新日本海新聞社中部本社	1	0	22
中国電力株式会社倉吉電力所	1	0	11
鳥取県倉吉警察署	2	0	48
鳥取県中部総合事務所	2	0	62
鳥取県立倉吉未来中心	10	0	410
鳥取県立倉吉養護学校	1	0	8
鳥取県立厚生病院	2	0	37
鳥取県立農業大学校	1	0	20
鳥取中央農業協同組合本所	1	0	22
鳥取中央農業協同組合中央営農センター	1	0	14
鳥取中部ふるさと広域連合消防局 倉吉消防署	2	0	25
鳥取中部ふるさと広域連合消防局	1	0	3
西谷技術コンサルタント株式会社	2	0	16
日本圧着端子製造株式会社倉吉工場	2	0	24
<b>倉吉市合計</b>	<b>50</b>	<b>0</b>	<b>1,017</b>

## 湯梨浜町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社協和製作所鳥取工場	1	0	4
勝美印刷株式会社鳥取支店	1	0	5
社会福祉法人敬仁会・サンテリオン東郷	1	0	6
鳥取県環境衛生研究所	1	0	6
鳥取県天神川流域下水道公社	1	0	8
鳥取中部ふるさと広域連合湯梨浜消防署	1	0	4
湯梨浜町中央公民館	2	0	17
湯梨浜町役場羽合合同庁舎	3	0	53
<b>湯梨浜町合計</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>103</b>

## 三朝町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社三朝製作所	1	0	6
鳥取県中部医師会立三朝温泉病院	1	0	11
鳥取中央農業協同組合三朝支所	1	0	3
三朝町役場	1	0	19
<b>三朝町合計</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>39</b>

## 北栄町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社新木コーポレーション	1	0	9
株式会社寺方工作所	1	0	10
株式会社鳥取県倉吉自動車学校	1	0	7
社会福祉法人敬仁会・サンテリオン北条	2	0	21
鳥取中央農業協同組合北条支所	1	0	12
鳥取中部ふるさと広域連合事務局	2	0	17
中部地区運転免許センター	1	0	6
北栄町役場大栄庁舎	3	0	56
<b>北栄町合計</b>	<b>12</b>	<b>0</b>	<b>138</b>

## 琴浦町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
馬野建設株式会社	1	0	14
株式会社井木組	1	0	6
株式会社高野組	2	0	22
琴浦大山警察署	1	0	14
琴浦町役場	2	0	40
琴浦町役場赤碓分庁舎	2	0	15
宝製菓株式会社	1	0	4
独立行政法人家畜改良センター鳥取牧場	1	0	5
鳥取中央農業協同組合東伯支所	1	0	18
鳥取中央有線放送株式会社	1	0	5
鳥取部品株式会社	1	0	10
百寿苑	1	0	12
福助株式会社	1	0	11
<b>琴浦町合計</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	<b>176</b>

<b>倉吉保健所管内合計</b>	<b>93</b>	<b>0</b>	<b>1,473</b>
------------------	-----------	----------	--------------

## 米子保健所管内

### 米子市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
ANAクラウンプラザホテル米子	1	0	15
イオン米子駅前店	1	0	112
医療法人育生会高島病院	2	0	19
医療法人同愛会博愛病院	1	0	8
王子製紙株式会社米子工場	2	0	152
花王ロジスティクス株式会社 米子ロジスティクスセンター	1	0	18
学校法人翔英学園米子北高等学校	1	0	39
学校法人翔英学園 米子北斗中学校・高等学校	1	0	17
学校法人米子永島学園米子松蔭高等学校	1	0	22
株式会社エース・プラン	2	0	25
株式会社エバルス米子支店	1	0	15
株式会社エルフィス	1	0	17
株式会社ケイズ	1	0	18
株式会社ゴール米子工場	2	0	37
株式会社サンキ米子営業所	1	0	9
株式会社中海テレビ放送	2	0	26
株式会社鶴見製作所米子工場	3	0	55
株式会社米子青果	1	0	6
協同組合米子市総合卸センター	1	0	15
国立大学法人鳥取大学米子キャンパス	1	0	64
国立米子工業高等専門学校	2	0	125
山陰酸素工業株式会社本社	2	0	35
シャープ米子株式会社	2	0	19
社会福祉法人こうほうえん 老人保健施設なんぶ幸朋苑	2	0	23
新日本海新聞社西部本社	1	0	6
シンワ技研コンサルタント株式会社	2	0	32
西部広域行政管理組合消防局	1	0	8
大山ハム株式会社	1	0	13
大和ハウス工業株式会社山陰支店	2	0	31
中国電力株式会社米子営業所	2	0	60
ティーエスアルフレッシュ株式会社 米子支店	1	0	7
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部鳥取職業 能力開発促進センター米子訓練センター・ポリテクセンター米子	2	0	32

事業所名	配車回数	200mL	400mL
独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院	2	0	48
鳥取県消防学校	2	0	55
鳥取県西部総合事務所	1	0	11
鳥取県農業共済組合西部支所	1	0	8
鳥取県米子警察署	3	0	113
鳥取県立皆生養護学校	1	0	8
鳥取県立産業人材育成センター米子校	3	0	76
鳥取県立米子高等学校	1	0	15
鳥取県立米子養護学校	1	0	17
鳥取日産自動車販売株式会社米子営業所	1	0	12
西日本旅客鉄道米子支社	2	0	34
ネットトヨタ鳥取株式会社米子日野橋店	2	0	22
日ノ丸自動車株式会社米子支店	1	0	12
ミネベアミツミ株式会社米子工場	1	0	38
美保テクノス株式会社・サンイン技術 コンサルタント株式会社	2	0	44
八幡物産株式会社	1	0	9
米子機工株式会社	1	0	10
米子市クリーンセンター	1	0	17
米子市下水道部	2	0	26
米子市水道局	2	0	45
米子市役所	2	0	131
米子市役所淀江支所	1	0	6
米子商工会議所	1	0	55
米子市立住吉小学校	1	0	62
米子信用金庫	2	0	41
米子製鋼株式会社	2	0	39
米子地方合同庁舎	1	0	11
陸上自衛隊自動車教習所	3	0	69
陸上自衛隊米子駐屯地	3	0	218
<b>米子市合計</b>	<b>94</b>	<b>0</b>	<b>2,332</b>

### 日吉津村

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日吉津村役場	2	0	20
<b>日吉津村合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>20</b>



## 境港市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
上野水産株式会社	1	0	11
株式会社山陰アシックス工業	2	0	72
航空自衛隊美保基地	2	0	76
航空自衛隊美保通信所	3	0	116
境港市保健相談センター	2	0	32
境港商工会議所	1	0	41
境港湾合同庁舎・国土交通省中国地方整備局境港湾空港整備事務所	1	0	19
社会福祉法人恩賜財団済生会支部鳥取県済生会境港総合病院	1	0	7
鳥取県境港警察署	2	0	21
鳥取県西部広域行政管理組合境港消防署	1	0	8
<b>境港市合計</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	<b>403</b>

## 大山町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療法人佐々木医院介護老人保健施設はまなす	1	0	4
医療法人社団キマチ外科・整形外科医院介護老人保健施設サンライズ名和	2	0	22
株式会社片木アルミニウム製作所	2	0	36
サングレス株式会社	2	0	9
社会福祉法人慶愛会大山やすらぎの里	2	0	16
大山町名和公民館	2	0	37
大山町役場中山支所	2	0	36
鳥取西部農業協同組合大山口支所	2	0	20
<b>大山町合計</b>	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>180</b>

## 南部町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
NOK株式会社鳥取事業所	2	0	81
南部町国民健康保険西伯病院	1	0	13
南部町役場天萬庁舎	1	0	12
南部町役場法勝寺庁舎	2	0	44
<b>南部町合計</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>150</b>

## 伯耆町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療法人社団昌平会 大山リハビリテーション病院	2	0	24
伯耆町岸本保健福祉センター	1	0	8
伯耆町役場	2	0	29
伯耆町役場溝口分庁舎	2	0	15
<b>伯耆町合計</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>76</b>

## 江府町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
江府町防災情報センター	1	0	30
サントリープロダクツ株式会社 奥大山ブナの森工場	1	0	14
<b>江府町合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>44</b>

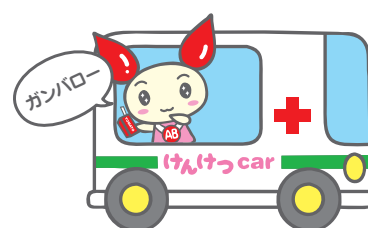
## 日野町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
西部総合事務所日野振興センター	1	0	10
鳥取県黒坂警察署	1	0	11
日野町役場	1	0	19
<b>日野町合計</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>40</b>

## 日南町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日南町役場健康福祉センター ほほえみの里	1	0	9
日南町立日南中学校	1	0	6
日野町役場	1	0	21
<b>日南町合計</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>36</b>

<b>米子保健所管内合計</b>	<b>148</b>	<b>0</b>	<b>3,281</b>
------------------	------------	----------	--------------



## 23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈

例年、献血推進に関して積極的に協力いただいた団体に日本赤十字社鳥取県支部長（知事）より感謝状を贈呈しており、令和元年度は3団体に贈呈いたしました。

<b>期日</b>	令和元年7月19日（金）	<b>団体</b>	株式会社ジャパンディスプレイ 鳥取工場
<b>場所</b>	鳥取県庁3階第4応接室		株式会社ホテルセントパレス倉吉 株式会社エルフィス

## 献血運動推進協力団体に対する知事感謝状贈呈

日本赤十字社鳥取県支部長感謝状を受賞後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた5団体に鳥取県知事感謝状が贈呈されました。

<b>期日</b>	令和元年7月19日（金）	<b>団体</b>	イオンリテール株式会社 イオン鳥取店
<b>場所</b>	鳥取県庁3階第4応接室		大同端子製造株式会社 医療法人清和会 垣田病院 株式会社 井木組 サンプレス株式会社

## 厚生労働大臣感謝状贈呈

知事感謝状を受賞後、10年以上の長きにわたり献血運動の推進にご協力いただいた4団体に厚生労働大臣感謝状が贈呈されました。

<b>期日</b>	令和元年7月19日（金）	<b>団体</b>	リコーITソリューションズ株式会社 鳥取事業所
<b>場所</b>	鳥取県庁3階第4応接室		公立大学法人 公立鳥取環境大学 株式会社ホテルマネージメント米子 山陰酸素工業株式会社

## 厚生労働大臣表彰贈呈

厚生労働大臣感謝状を受賞後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた1団体に厚生労働大臣表彰が贈呈されました。

<b>期日</b>	令和元年7月19日（金）	<b>団体</b>	一般社団法人生命保険協会 鳥取県協会
<b>場所</b>	鳥取県庁3階第4応接室		

# 24. 献血ルーム10周年記念イベント

鳥取県赤十字血液センター献血ルームひえづは、献血者の皆様をはじめ関係各位のお力添えにより令和元年10月1日をもちまして10周年を迎えることができました。これを記念しまして下記記念イベントを実施いたしました。これまで献血ルームオープンから現在まで支えてくださった方々へ感謝を伝えることができました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

**期日** 令和元年9月23日(月) **時間** 11:00～13:00

**場所** イオンモール日吉津西館1階 チューリップコート

**内容** 1)あいさつ



2)特別感謝状贈呈式



- ①献血ルームで継続的に100回以上の献血実績のある献血者の方々
- ②イオンモール日吉津店様

3)元患者さんによる特別講演会



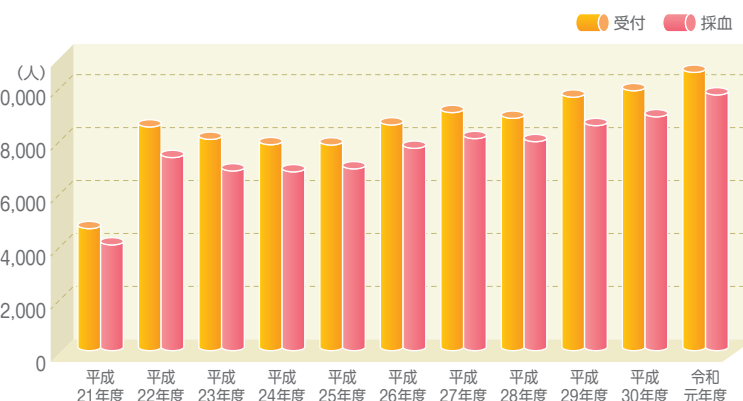
4)鳥取大学医学部室内管弦楽団  
ミニコンサート



5)おたのしみ抽選会

献血者は増加傾向にあり、令和元年度には過去最高となる年間のべ9,363人の方にご協力いただけました。

平成31年4月には、平成21年度からの受付者数がのべ8万人を、献血者数がのべ7万人を突破しました。





日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society